

# 施設関係者評価実施報告書

令和6年 3月 28日

報告者氏名

田村 淳美



## ①全体評価

コロナも5類に移行し、少しずつ今までやっていたことが出来るようになり、活動の幅が広がってきた。感染症拡大予防に引き続き気を付けながら、様々なことを経験出来るように努めた。

## ②学校評価の個別評価

### 教育課程・指導

教育課程・全体的な計画に基づいた各指導計画の下、個々の発達に即した指導がされている。

### 保健管理

感染症等の情報提供や年二回の健康診断結果を保護者に伝える。

以上児の尿検査の実施。

### 安全管理

毎月の避難訓練において、園児・職員共に防災意識を高める指導が行われている。

事故防止委員会を設置し、会議等を行い職員間で情報を共有している。

### 組織運営

職員のバランスを配慮して計画を立てており、得意な所を活かせるようにしている。

### 研修(資質向上の取組)

園内外の研修に参加し、一人一人の職員がスキルアップ出来るよう研修がなされている。

### 教育目標・学校評価

チェックリストによる総合的な自己評価とクラス毎の教育・保育の評価が正しくなされている。

### 情報提供

玄関での掲示板やお便り帳・お手紙やメール、スライドを使ったドキュメンテーションやお誕生会やその他行事のYouTube生配信を行っている。

### 子育て支援

送迎時の情報交換やお便り帳の活用。必要に応じて個人面談等行われている。

### 預かり保育

延長保育や一時預かりなど保育時間外の体制も整備されている。

### 教育環境整備

園内全体の安全に遊べる空間の確保と、教育・保育に即した環境の見直しを図られている。

## ③その他必要な評価

### 食育活動

食育活動として年長児はおやつクッキングを楽しむことが出来た。

## ④課題と検討

昨年同様感染対策は引き続き行いながら、安全に保育生活を送れるよう配慮して色々な経験を通して成長出来るようにする手助けをする。